

そばを愛でる会

そば栽培たより

Ver.2

代表:早川
筆者:佐久間

今年も究極の「蕎麦」を求めて座間産の美味しいそばの栽培便りをお届けします。

「そば愛でる会」と「あすなろ大学・そば打ちクラブ」は栗原（アドミール入口近傍）の農園で、今年も座間産のそば粉を収穫しようとそばの栽培をしています。

耕地：座間市栗原（アドミール入口近傍）

栽培面積：約300坪 収穫予想：約50Kg 粉量は約30Kg 予定

◆農園でのソバ栽培活動予定【そばの収穫感謝祭予定(12/20 金)】

活動予定	耕地	⇒	播種	⇒	中耕除草	⇒	花見	⇒	刈取	⇒	脱穀	⇒	製粉
予定	7/26		8/6		9/2		9/20		11/4		11/7		12/10
実施	7/26		8/6		9/2								

◆生育（発芽）確認



8/18(日) 播種日から12日目
発芽確認：播種から12日が経過した。
気温35℃近い日々が8/12まで続き、
8/13から8/15まで慈雨に恵まれ、5
～6cmに生育してくれた。クラブ代表と
協議の結果間引きや追い播きは不要と判
断された。



◆中耕・土寄せ・除草



9/2(月) 播種日から27日目
中耕・土寄せ・除草：8/20から8/29
までの雨（一部ゲリラ豪雨）で一挙に生
育が進み、茎の先端には花目が多くみら
れるようになった。当日は朝6:00から
多くの会員の参加を得て作業にかかり
3時間ほどで完了することができた。
また、大根畠の畝つくりを行い、青首・
辛味の栽培を行うことにした。



作業参加の会員の皆様